

自立型無線センサ（振動発電）

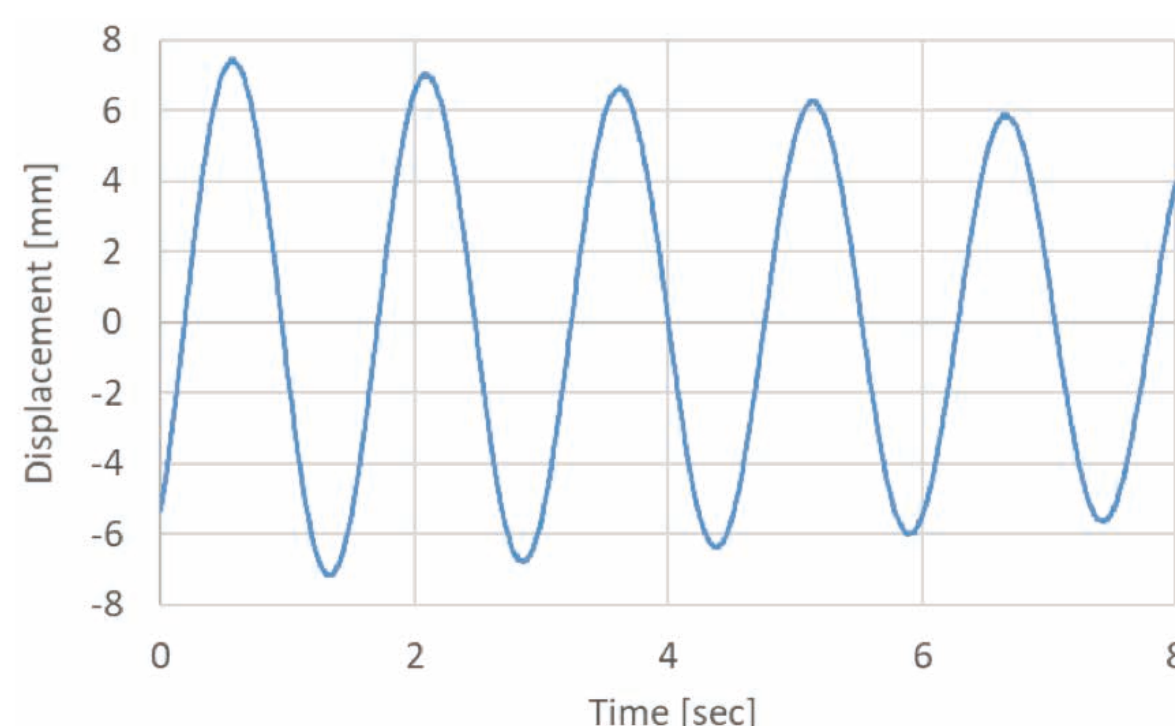
- 振動エネルギーを電磁誘導により電気エネルギーに変換し、センサ、GPS 等のデータを無線で送信するデバイス
- どんな場所でも振動があれば動作可能
例) 日光の当たらない場所、夜間、
モータ、床、橋梁、鉄道、洋上
- 高い発電量が必要なリアルタイムデータ送信、衛星通信を利用したIoTシステム、GPS トラッキング、常夜灯などに最適



振動発電バイ

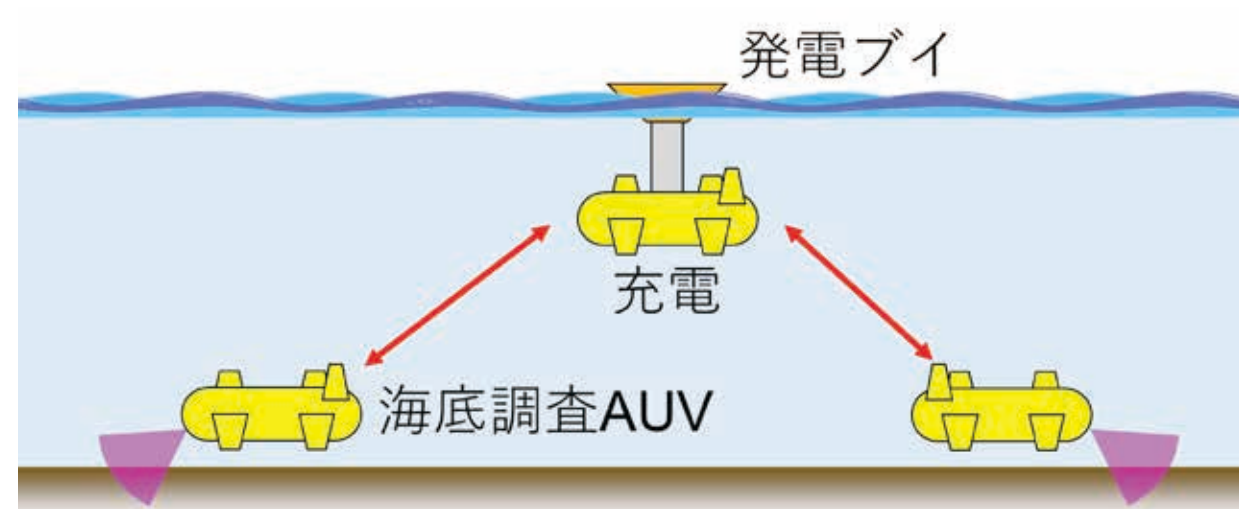
特長

- 微振動、低周波で高い発電量
1 W @ 0.02 Grms , 1 Hz
- 防水パッケージ対応可能
- メンテナンス不要
- エネルギーロスの少ない構造
(振動子の減衰比 0.1 以下)



用途

水中ロボット（AUV 等）の電源基地



スマート漁業・沖合養殖のモニタリングバイ

